

代表質問通告書

令和6年 北秋田市議会 3月定例会

順位	3	質問者	清明会	小笠原 寿	出席を要求する理事者	市 長
質 問 事 項 及 び 要 旨					理 事 者 の 答 弁	
1. 市政について ①北秋田市制施行 20 周年記念事業について 1) 施政方針には「本市が積み重ねてきた歴史や先人たちの功績を見つめ直し、未来に向けて郷土「北秋田市」への誇りと愛着を深める機会となるよう、北秋田市制施行 20 周年記念事業を実施する」と記述されているが、計画内容は。 2) 今年は市制施行 20 周年とともに、津谷市長にとっても就任 4 期目の最終年度となる。目玉となる事業は何と捉えているか。 ②DX（デジタル・トランスフォーメーション）事業について 1) 市民がデジタル化の恩恵を受けられるDX（デジタル・トランスフォーメーション）事業に取り組むとし、総務部から財務部・市民生活部・健康福祉部・産業部まで幅広く「デジタル化」という語句が施政方針に記述されている。事業を効率的に行うように横の連携や組織の編成が必要と思うが市長の考えは。 2) デジタル化を推進する中で、特に高齢化が顕著で就農人口が減少傾向であり、担い手不足が懸念される農業についてはデジタル化の普及・拡大は急務であると思われる。スマート農業の推進として、施政方針にRTK基地局の整備について記載され、当初予算にも計上されているがどのような内容か。また、ハードの助成を含め、更なる加速化が必要と考えるが市長の考えは。 2. 産業振興について ①宿泊施設の誘致について 1) 施政方針の中に「ワーケーションや滞留型観光の推進に資する宿泊施設の誘致に取り組む」と記述され、さらには「北秋田市産業振興促進条例の一部を改正する条例の制定について」を今定例会に提出している。市長はこれまで宿泊施設の誘致については一般質問の答弁等で、誘致によって地元宿泊業者が経営を圧迫される可能性が考えられると述べている。このことから消極的であったと思っていたが真意は。						

2) 宿泊施設について具体的な構想や動きがあるのか。

②林業振興について

- 1) スギ人工林の利用期を迎え、将来にわたり持続性のある林業経営を実現するには、効率的な作業が可能となる林道の整備を推進する必要がある。そのためには、施政方針の「林業専用道等の路網整備」に加え、既設林道の改築・改良を促進し、木材輸送の効率化が可能な大型車両等が安全に通行できる林道を増やす必要があると考えるが市長の考えは。